

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、4日に中銀が50bpの利上げを行ったものの、レアル売りの流れが止まる兆しは見られず、一時3.02台までレアル安が進行。足許のブラジル経済失速の大部分がエネルギー供給制限とペトロブラスに絡むラバ・ジャット作戦(特別捜査)による不透明な影響に起因すると考えると、金融政策に多くを期待できないとの見方が一般的であり、結果、為替相場に与えるインパクトも限定的となった。但し、中銀は引き続き金融引き締めスタンスを維持する見通しである。声明文の内容は、「マクロ経済シナリオとインフレ見通しについて判断し、COPOMは全会一致でSelicの50bpの引き上げを決定した。(金融政策姿勢の)バイアスはない」と前回の内容が据え置かれた。多くの市場関係者は、次回4月28-29日の会合にてさらに25bpの利上げが行われ、2015年の政策金利は13%に着地すると見込んでいるが、インフレがレンジ上限を大きく超過していることを踏まえ、一部では13.50-14%までの引き上げを予想する声も聞かれる。

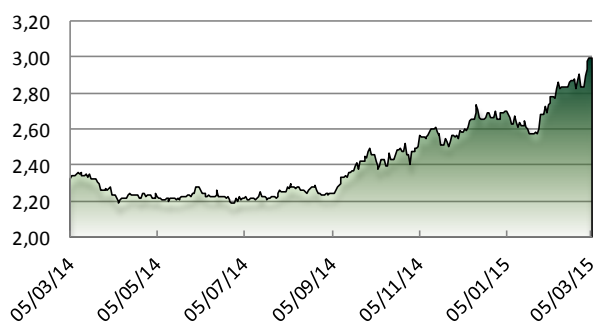
ルセフ大統領が提出した財政緊縮策の大統領令がRenan Calheiros上院議長により拒否されたことを受け、市場では「ブラジルの格付けが引き下げられる」との見方が強まっている。加えて、連邦検察庁が連邦最高裁に対し、ラバ・ジャット作戦で摘発された疑惑に関し、連邦議員など54人への捜査を開始する依頼書を提出したことも、レアルの一段安を誘発している要因と考えられる。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	3月4日	3月5日	前日比	2月5日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,18	40,01	-0,17	42,85	-2,84
USD / BRL Spot	BRL	2,9798	3,0030	+0,0232	2,7454	+0,2576
USD / JPY Spot	JPY	119,68	120,13	+0,45	117,53	+2,60
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.468	50.365	-103	49.234	+1.131
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	246,3	250,6	+4,3	225,8	+24,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,68	12,81	+0,13	12,33	+0,48
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,25	13,37	+0,12	12,84	+0,53
3 Months US Dollar Libor	%	0,264	0,264	+0,000	0,256	+0,008
CRB Index (国際商品指数)	Index	223,2	222,1	-1,1	223,2	-1,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

